



元気いっぱい、笑顔いっぱい、活力みなぎる 朝二の子

朝霞第二小だより



【学校教育目標】 進んで学習する子(知) 仲良く助け合う子(徳) 健康で明るい子(体)

〒351-0007 朝霞市岡3丁目16番13号 TEL 048-461-0042 FAX 048-467-4735
E-mail 2shou@asaka-c.ed.jp ホームページ <http://www.asakadai2shou.city-asaka.ed.jp>
令和2年6月1日〈6月号〉 児童数 699名 (5/28現在)

『未来を生きる力』の育成

－ 知・徳・体をバランスよく－

校長 谷井 喜信

1ヶ月半余り続いた緊急事態宣言が解除され、6月からいよいよ学校を再開します。ご案内の通り、しばらくは分散登校を行い、段階的に通常の学校生活にもどしてまいります。6月2日は待ちに待った入学式。お子様のご入学、心よりお祝いいたします。元気いっぱい、笑顔いっぱいの学校生活を過ごしてほしいと思います。保護者の皆様には、家庭学習や感染拡大防止の対応をはじめ、課題等の受け取りにご協力いただき誠にありがとうございました。再開後も健康チェックシートやマスク等のご協力を引き続きお願いいたします。



【課題配布時の様子】

再開決定の知らせを受け、学校では児童の安全・安心の確保を最優先に考え、感染防止・熱中症予防の観点から「学校での過ごし方」を新たに作成しました。学校HPに載せたので、ご家庭でもお子様と一緒にご確認ください。また、三密（密閉・密集・密接）を避け児童の運動不足を考慮した体育授業、学校図書館の利用や安全な給食指導の進め方等についても具体的に共通理解しました。「1年生を迎える会」は、目的を見直し工夫して実施することにしました。

確かな学力の育成

- ◆ 主体的・対話的で深い学びに向けた研究(学校課題研修)
- ◆ 国際科:「基礎学力を身に付け、進んで学習する児童の育成」
- ◆ 学力向上プラン・授業充実プラン・学習カードの活用
- ◆ 授業改善(少人数指導・ICTの活用・学習支援員等との協働)
- ◆ 家庭学習・読書活動の習慣化(家庭学習の手引き・読書カード)
- ◆ 凡事(学習規律の)徹底

＜ 思考力・判断力・表現力の向上 ＞

【授業のきまり五カ条】

- ・ 授業が始まるまでに、学習用具をそろえよう。
- ・ 名前を呼ばれたら、「はい」と返事をしよう。
- ・ 発表している人に体を向けて、静かに話を聞こう。
- ・ 「～です。」「～ます。」と最後まではっきり話そう。
- ・ 筆箱の中は、鉛筆4本、消しゴム、赤鉛筆・定規を準備しよう。

豊かな心の育成

- ◆ 全教育活動を通じて行う道徳教育・人権教育の推進
- ◆ あいさつ運動・なかよし(縦割り)活動の充実
- ◆ 読書タイム(読み聞かせ)・体験活動(学校ファーム)の充実
- ◆ いじめ基本方針の策定「笑顔あふれるあたたかい学校宣言」
- ◆ 積極的な生徒指導の推進、教育相談・交流活動の充実
- ◆ 凡事(清掃活動の)徹底

＜ 「授業準備・聞く(話す)・あいさつ」の徹底 ＞

【二小おあしす運動】

- ・ お … 大きな声で笑顔のあいさつ
- ・ あ … 明るく元気に外遊び
- ・ し … 静かに右側廊下歩行
- ・ す … すみずみまできれいに掃除

健やかな体の育成

- ◆ 新体力テストの分析と課題の明確化
- ◆ 体育授業の充実(運動量の確保・補強運動の継続)
- ◆ 年間指導計画の見直し・体育学習カードの作成と活用
- ◆ 体育祭会・各種体育教室(軟棒・縄跳び等)の充実
- ◆ 運動委員会の活性化(運動委員会児童による運動教室)
- ◆ 運動の生活化(外遊び等)の設定・家庭での体力UPの実施
- ◆ 凡事(集団行動の)徹底

＜ 「跳躍力・柔軟性・持久力」の向上 ＞

【体力向上と健康教育の充実】

- ・ 合い言葉「コツコツと鍛えた体は宝物」
- ・ 学校保健・学校安全・学校における食育の推進
- ・ 「早寝・早起き・朝ご飯」・虫歯等の早期治療

児童は、友達との再会を楽しみにしている一方で、新しい環境・学習や友達関係・感染に対する不安を少なからず抱いているのではないのでしょうか。児童の気持ちや不安を丁寧に理解し寄り添いながら、「学校は楽しい、学校には共に頑張る友達がいる」と思えるように指導・支援してまいります。ご家庭でも、別に配付します「保護者、小学生のみなさんへ」のプリントをご覧の上、気になることがありましたら、遠慮なく担任にご相談ください。

学校再開が叶えられたとはいえ、感染リスクがなくなったわけではありません。収束が見えない中、また第二波、第三波の感染が危惧される中、コロナ感染のリスクを抑えるために児童自身が自ら考え判断し、行動できる力を高めていかなければなりません。今年度から全面実施となった改訂学習指導要領では、知・徳・体にわたる「生きる力」をより具体化し、「何を理解しているか、何ができるか(生きて働く「知識・技能」の習得)」、「理解していること・できることをどう使うか(未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成)」、「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか(学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等の涵養」)」を目指し資質・能力に掲げています。今まさに、このような資質・能力を身に付けた人材が求められています。

本校では、左記で示す『未来を生きる力(確かな学力・豊かな心・健やかな体)』が児童一人一人に身に付くようチーム二小一丸となって努めてまいります。今後とも、お子様の心身の健康状態の把握や感染症拡大防止、二小教育の更なる充実に、保護者の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。